

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
26-49	中学校	数学科	数学	第2学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	数学 831	中学数学 2		

1. 編修の趣意及び留意点

本教科書は、教育基本法に示された「教育の目標（教育基本法第二条の第1～5号）」と、学習指導要領に示された目標を、具体的な活動を通して達成することを目指しました。

数学的活動を通じた学習

◆言語活動

自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うため、自分の考えを説明したり、他者の考えを聞いたりする場面を数多く設け、数学的な表現力を育成するとともに、他者とのコミュニケーションを通して、自分の考えを広げたり深めたりすることのよさを実感できるようにしています。

問 4 右の図のように、線分ABの垂直二等分線ℓ上に点Pをとると、PA=PBになります。
まいさんは、このことを次のように証明しました。

まいさんの証明

△PAMと△PBMで、
仮定から、 AM=BM ……①
PA=PB ……②
共通な辺だから、PM=PM ……③
①、②、③より、3組の辺がそれぞれ等しいから、
△PAM≡△PBM
合同な三角形の対応する辺は等しいから、
PA=PB

まいさんの証明には間違っているところがあるよ。

(1) まいさんの証明で間違っている箇所をいいなさい。また、その理由を説明しなさい。

他者の考えを理解し、説明する場面を設けています。▶p.130など

◆日常生活や社会への利用

主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うため、数学を日常生活や社会に利用する課題や話題を数多く掲載しています。これらの教材に触れる中で、数学の実用性を知り、数学のよさを実感できるようにしています。

「コンピュータと人間の対戦」というニュースを読んだことがありますか。コンピュータが、人間と同じように、考えたり判断したりするシステムは「人工知能」とよばれ、これらの研究が進められています。最先端の技術では、人間の言葉を理解して、話したり、考えたりするまで開発されています。

人工知能はどのような考え方をしているのでしょうか。

コンピュータと人間の対戦問題を例にとると、プロの棋士が次の一手を考へる際につか4つの場合を考へて判断するのに対し、人工知能は考へられるすべての場合の中から一手を考へることができ、その数はおよそ80通り、その次の一手まで考へると、その数はおよそ6400通りにもなります。

人工知能は、過去数十万局の対戦データをもとに、前の配達のようす、持ち駒の種類や数などのいくつかの要素に対して、その一つひとつをすべて数値化しています。次の一手を考へるときは、その要素の値をすべて対称し、いっしょにその値が大きいものを次の一手として取り出しているのです。このように、人工知能は、膨大なデータから自身の選択をして対戦していますが、それらを設計するのは人間です。結局、人間のもつアイデアやセンスによるところが大きいのもかもしれません。

数学と社会との関連を実感することができます。
▶前見返し

学校や駅などで、スロープ(傾斜した路面)を見かけることがあります。スロープは、車いすを使用している人も、高低差のある道を安全に渡ることができるようにつくられています。このような設備を、バリアフリーといいます。

スロープを設置するにあたり、建築基準法施行令第26条では「勾配(傾き)が1/20を超えない」とし、「傾斜路の表面がすべりにくい材料で仕上げ」という規定があります。「勾配が1/20の傾斜路は、水平距離が6mで高さ1m上がる傾斜をいいます。これを表すと約7.5°になります。しかし、勾配が1/20の傾斜路でも車いすを使用している人にとっては、かなりきつい勾配になるので、自治体ではスロープの基準を、「床面では1/20(角度では約4.5°)以下の勾配にする」と定めているところもあります。

車いすでの通行は、勾配がきつくなるほど転倒のおそれがあります。車いすを使用している人が安心して、安全に道を通過できるようにスロープの勾配に配慮することは非常に重要なことです。

日常生活で数学を利用する場面を紹介しています。
▶p.96など

学力の育成

◆基礎・基本

数学の基礎的な概念や原理・法則を理解し、数学的な表現や処理のしかたを習得するために、章の入口にはその章に関連する既習内容を確認する問題を、出口にはその章で学習した基礎的・基本的な内容をまとめるページを設けています。また、本文において既習内容をふり返ったり、生徒に多く見られるつまづきを取り上げたり、巻末には、基礎・基本の定着を図るための問題ページを設けています。

Q 1章 式の計算
を学習する前に

1年では、文字を使って数量を表すことや、1次式の計算について学びました。

1 文字を使った式 1年

次の数量を、文字を使った式で表してみましょう。

(1) 1辺 x cm の正方形の周りの長さ
(2) 底辺 a cm、高さ h cm の三角形の面積
(3) 秒速 1 m で x 秒歩いてから、秒速 3 m で y 秒走ったときの道のり

文字を使った式の表し方
・積は、乗法の記号 \times をはぶき、数を文字の前に置く。
 $3 \times x = 3x$
・商は、分数の形で書く。
 $a \div 4 = \frac{a}{4}$
・ $1 \times x$ 、 $(-1) \times x$ はそれぞれ x 、 $-x$ と表す。

2 項と係数 1年

(1) $6x - 8$ の項をいってみましょう。
(2) $-5a$ の a の係数をいってみましょう。

$5x - 7 = 5x + (-7)$
↑ 係数
↓ 項

3 1次式の計算 1年

次の \square をうめて、計算をしてみましょう。

(1) $-2x \times 5 = -2 \times \square \times x$
= \square

(2) $4(3x + 6) = \square \times 3x + \square \times 6$
= \square

(3) $(7x - 4) - (2x - 7) = 7x - 4 - \square 2x - \square 7$
= $(7 - \square 2)x - 4 - \square 7$
= \square

乗法の計算法則
交換法則 $a \times b = b \times a$
結合法則 $a \times (b \times c) = (a \times b) \times c$

分配法則 $a(b + c) = ab + ac$

a 項 $+ b$ 項 $= (a + b)$ 項

15 (1) $4x$ cm (2) $\frac{ah}{2}$ cm² または $\frac{1}{2}ah$ cm² (3) $(x+3y)$ m (2) (1) $6x$ 、 -8 (2) -5
3 (1) 5 、 $-10x$ (2) 4 、 4 、 $12x+24$ (3) $-$ 、 $+$ 、 $-$ 、 $+$ 、 $5x+3$

章の学習に入る前に、既習内容の確認ができます。
▶p.10など

1章 学習のまとめ この章で学んだ内容をふり返ってみましょう。

■ 単項式と多項式 ●-12ページ

項が1つだけの式を単項式。項が2つ以上ある式を多項式という。

単項式は \square と \square 、多項式は $\square + \square$ である。

① $3x$ ② $4x+7y$
③ $-a+b+3$ ④ a^2

■ 同類項 ●-15ページ

多項式は、その中に同類項があれば1つの項にまとめて簡単にすることができる。

$5x+8y+x-5y$
 $=5x+x+8y-5y$
 $=\square x + \square y$

$2(3x+4y)$
 $=2 \times \square + 2 \times \square$
 $=\square + \square$

多項式を数でわる除法では、分数の形にするか、わる数を逆数にしてかける。

$(4x+8y) \div 2 = \frac{4x+8y}{2} = 2x+4y$
 $(4x+8y) \div 2 = (4x+8y) \times \frac{1}{2} = 4x \times \frac{1}{2} + 8y \times \frac{1}{2} = 2x+4y$

章で学習した基礎的・基本的な内容をふり返ることができます。
▶p.33など

たしかめの補充問題

1章 式の計算

1節 式の計算

1 単項式と多項式

1 次の式を単項式と多項式に分けなさい。また、多項式については、その項をいいなさい。

① $2x^2y$ ② $7a-4$ ③ $-8x$
④ $15a-2b+14$ ⑤ x^2+x-9
⑥ $4x-y+1$

2 次の単項式の次数はいくつですか。
(1) $-y$ (2) $-3x^4$ (3) $5ab$

3 次の多項式の次数はいくつですか。
(1) $-x^2+2x+4$ (2) $-5a+b$

7 次の計算をしなさい。
(1) $(2x+6y)-(x-2y)$
(2) $(3a+9b)-(-7a+8b)$
(3) $(a+4b-5)-(-b+2+4a)$
(4) $(5x^2-8x-4)-(2x^2-3x-7)$
(5) $3x+5y$
 $-) 6x-2y$

(6) $2x+y-5$
 $-) x-4y+7$

3 多項式と数の乗法、除法

8 次の計算をしなさい。
(1) $5(2x-4y)$
(2) $-3(9a+b)$
(3) $(x-7y) \times (-6)$

基礎的・基本的な問題を反復練習することができます。▶p.218など

◆思考力・判断力・表現力

事象を数理的に考察し表現する能力を高めるため、学習したことを活用する課題や、多様な考え方ができる課題や、自分の考え方を説明したり解決のしかたをみんなで話し合ったりする課題を設けています。

深めよう

問3 111ページの問3(2)は、下の図のような補助線をひくと、平行線の性質と三角形の外角の性質を使って、 $\angle x$ の大きさを求めることができます。この考え方を説明しなさい。

線分 BC を延長して、直線 ℓ との交点を D とする。

線分 AC を延長しても同じ考え方ができるね。

多様な考え方に触れる機会を設けています。▶p.114など

みんなの数学

くじ引きの順番と当たる確率の関係を観よう

5本のうち、当たりが2本入っているくじがあります。このくじを、A、Bの2人がこの順に1本ずつ引きます。引いたくじはもとに戻さないものとします。

先に引くAとあとに引くBとは、どちらが当たりやすいでしょうか。

実際に何回かくじ引きを行って、先に引く人とあとに引く人とではどちらが当たりやすいかを予想してみましょう。また、なぜそう予想したか話し合ってみましょう。

課題を話し合っ解決する場面を設けています。▶p.192など

◆学習意欲

数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てるため、学習したことのよさを考えさせる問題や学習感想を書かせる場面を設けています。

学習してわかったことやよかったこと
学習して楽しかったこと
さらにやってみよう

各章の学習が終わったら、自分なりにふり返ってノートにまとめてみましょう。

〈2年1章〉式の計算

学習してわかったことやよかったこと

- 文字や2つある多項式どうしのたし算やひき算、
- 単項式どうしのかけ算やわり算やべき乗できるようになった。
- 文字を使うと、整数の性質を一般的に説明することができる。
- 「誕生日当て」のしくみを考えることができた。

学習して楽しかったこと

- 数どうしだけでなく、文字どうしでも約分できること。

さらにやってみよう

- 「誕生日当て」を自分でつくってみよう。

入題の仕方

例3 連続する3つの整数の和は3の倍数になります。この理由を、みさきさんとしようたさんの考え方でそれぞれ説明してみましょう。また、それぞれどんなよさがあるか話し合ってみましょう。

例4 例3で説明したことを読み直すと、「連続する3つの整数の和は3の倍数になる」ということは、次のこともいえます。下の□にあてはまる言葉をうめましょう。

「連続する3つの整数の和は□の3倍になる」

「整数」×3と考えることもできるね。

考え方のよさや、学習したことを読み直す場面を設けています。 ▶p.30など

学習感想の書き方を例示しています。 ▶p.8

考え方のよさや、学習したことを読み直す場面を設けています。 ▶p.30など

個に応じた学習

個人の能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うため、学習したことをさらに深めたり広げたりする課題や、基礎・基本の定着を図る問題ページなどを豊富に掲載し、生徒の実態に応じて取り組めるようにしています。

1次関数では、 x の値を決めると、それに対応する y の値がただ1つ決まる。したがって、 x の変域を決めれば、それに対応する y の変域も決まる。

もどって確認 ←

ある変数のとりうる値の範囲を、その変数の変域という。

既習内容をふり返って確認することができます。 ▶p.79など

数学の+ 広場 2つの正三角形

前ページの6で、次のことを証明しました。

右の図のように、線分AB上に点Cをとり、AC, CBをそれぞれ1辺とする正三角形ACDと正三角形CBEを、線分ABについて同じ側につくると、 $AE = DB$ となります。

このことから、次の①、②のように仮定の一部を変えても、 $AE = DB$ という関係は成り立つかどうかを調べましょう。

既習内容を活用して、深める課題に取り組むことができます。 ▶p.174など

実力アップ問題

1章 式の計算

1 $x = -\frac{2}{5}$, $y = \frac{1}{3}$ のとき、次の式の値を求めなさい。

(1) $2(3x-4y) - 3(7x-5y)$

(2) $30x^2y^2 + (-4x) + 5xy$

2 奇数から奇数をひいた差は偶数になることを、文字を使って説明しなさい。

既習内容を活用して、程度の高い問題に取り組むことができます。 ▶p.227など

2. 編修の基本方針

本教科書は、教育基本法第二条に示す教育の目標及び学習指導要領の目標を達成するために、以下の方針に基づいて編修しました。

楽しく学びながら、しっかりと学力を身につける

- ▶ 数学の教材や話題を豊富に掲載し、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養えるようにしています。
- ▶ 生徒が主体的に学習できるページを数多く設け、個人の能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養えるようにしています。
- ▶ 自分の考えを説明したり、他者の考えを聞いたりする場面を設け、豊かな情操と道徳心を培うとともに、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしています。
- ▶ 数学的な活動を通して学習を進めることで、数学的な思考力・表現力を養うとともに、数学のよさを実感できるようにしています。
- ▶ 既習内容をふり返ったり、生徒に多く見られるつまずきを取り上げたりして、基礎的・基本的な知識・技能が身に付くようにしています。
- ▶ 伝統や文化に関わる話題を掲載し、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養えるようにしています。
- ▶ 身のまわりにある場面や地球規模の環境に関わる課題を取り上げ、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養えるようにしています。

3. 対照表

図書の内容・構成と教育基本法第二条の第1号から第5号との対応を示します。

教育基本法第二条

- 〈第1号〉幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 〈第2号〉個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 〈第3号〉正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 〈第4号〉生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 〈第5号〉伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

教科書の単元配列	特に意を用いた点や特色	該当箇所
巻頭 国旗の中の図形 人工知能と数学 学習の進め方 この教科書で学習する みなさんへ	○世界各国の国旗を題材に取り上げ、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるように配慮しました。〈第5号〉 ○人間とコンピュータの将棋対局の話題を取り上げ、最先端技術への寄与という面で、数学が社会の中で活かされていることを実感できるように配慮しました。〈第2号〉 ○学習過程において、他者の考えを聞いたり自分の考えを説明したりすることを通して、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるように配慮しました。〈第3号〉 ○数学の学習を進めるにあたって、その楽しさやよさを実感する態度を養えるように配慮しました。〈第1号〉	前見返し 前見返し p.6 p.8
1章 式の計算 2 式の活用	○問題解決の過程において、他者の考えを聞いたり自分の考えを説明したりすることを通して、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるように配慮しました。〈第3号〉	p.29～p.30
2章 連立方程式 章の導入 2 連立方程式の活用	○飲料水の備蓄という題材を取り上げ、震災などの自然災害から身を守るための準備の必要性を意識させ、生命を尊ぶ態度を養えるように配慮しました。〈第4号〉 ○「鶴亀算」の歴史を取り上げ、我が国の伝統と文化とともに、他国も尊重する態度を養えるように配慮しました。〈第5号〉	p.37 p.58
3章 1次関数 章の導入 3 1次関数の活用	○1次関数のグラフに関連してダイヤグラムを取り上げ、職業及び生活との関連が実感できるように配慮しました。〈第2号〉 ○スロープの勾配という題材を取り上げ、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるように配慮しました。〈第3号〉	p.65 p.96
4章 平行と合同 2 合同と証明	○ユークリッドの「原論」について取り上げ、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養えるように配慮しました。〈第1号〉	p.134
6章 確率 章の導入 1 確率	○国際的なサッカー試合の写真を掲載し、国際社会への関心から、他国を尊重し、その平和と発展に寄与する態度を養えるように配慮しました。〈第5号〉 ○我が国の過去10年間の男女出生数を取り上げ、生命を尊ぶ態度を養えるように配慮しました。〈第4号〉	p.179 p.183
巻末 自由研究	○点字のしくみを取り上げ、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画して、その発展に寄与する態度を養えるように配慮しました。〈第3号〉	p.210～p.211

4. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

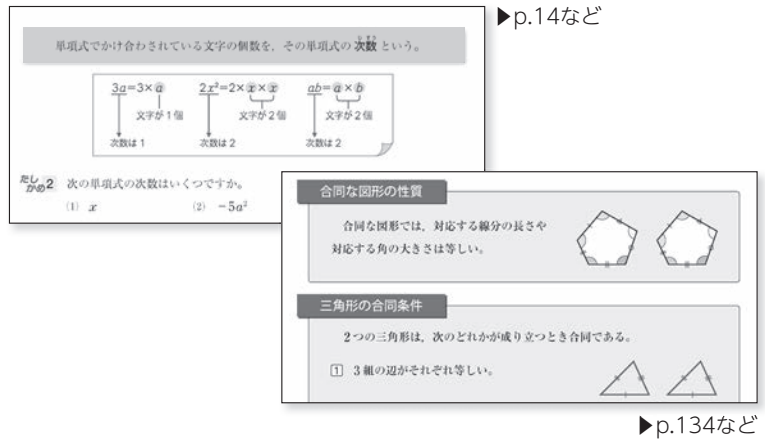
本教科書は、教育基本法に示された義務教育の目的や、学校教育法に示された義務教育の目標などを達成するために、特に以下の点に意を用いて編修しています。

☆特色1 見やすく、わかりやすい紙面

理解を深めることができるように、視覚的にも見やすく、わかりやすい紙面に配慮しています。

例えば、定義に関する説明には、色アミをつけて目立たせています。

また、公式や定理のまとめでは、文字による説明だけでなく、図をあわせて示しています。

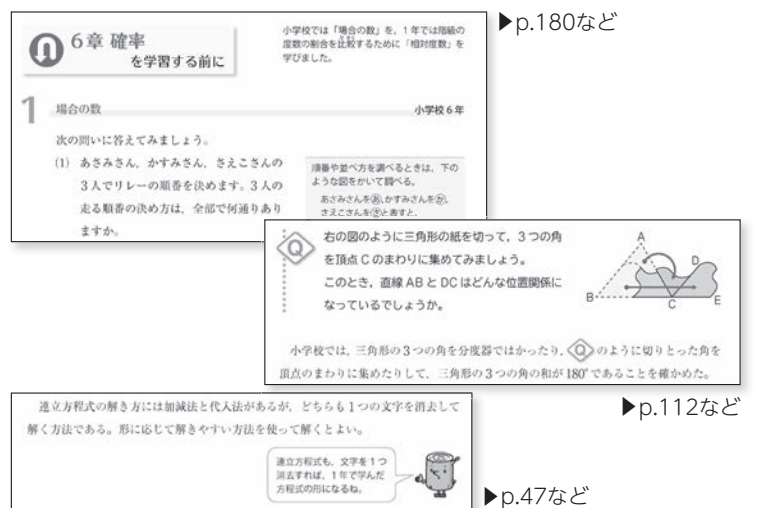


☆特色2 小学校算数を含む既習内容と系統性への配慮

既習内容を基にした学習の積み重ねと系統性を考慮しました。

例えば、『○章を学習する前に』のページや本文中の『もどって確認』などで、適宜、既習内容を取り上げています。

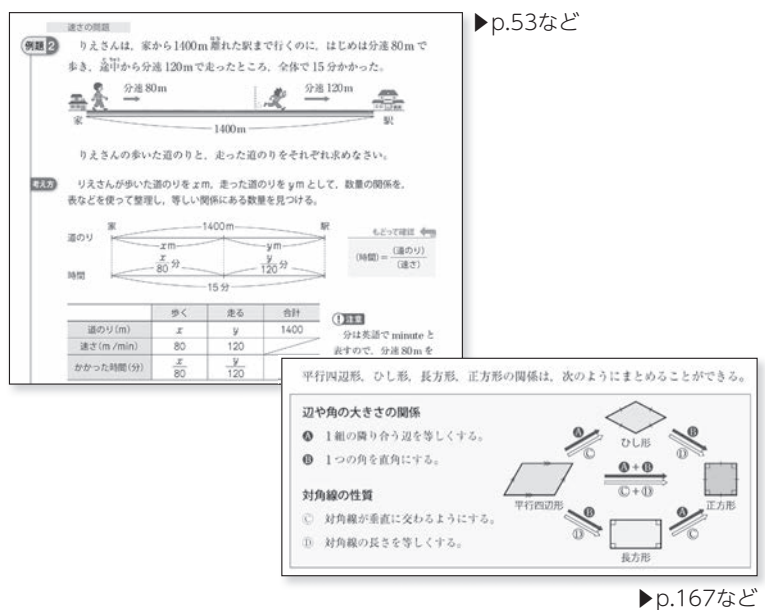
また、既習内容を基にして考える姿勢が定着するように、本文の展開・記述にも配慮しています。



☆特色3 学びのユニバーサルデザインの実現と環境への配慮

カラーユニバーサルデザインや特別支援教育への対応…色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字などの工夫により、全ての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。カラーユニバーサルデザイン(CUD)は第三者機関による審査及び認証を受けています。

環境への配慮…教科書の印刷にはグリーン電力を使用し、地球環境への影響を少なくするように配慮しています。また、再生紙と植物油インキを使用しています。



編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
26-49	中学校	数学科	数学	第2学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	数学 831	中学数学 2		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

基本的な構成と趣意

本教科書は、数学の基礎・基本の確実な習得を図るとともに、学習したことを活用しながら数学的な思考力や表現力を育て、さらには、数学を学習する意義や楽しさが感じられるように意図しました。

◆基礎・基本の確実な習得

章の入口と出口で
取り組む

『○章を学習する前に』
『学習のまとめ』

●章の入口では、章の学習の準備として**問題形式**で**既習事項**を確認する『○章を学習する前に』を設けています。

●章の出口では、その章で学習した**基礎的・基本的事項**を**穴埋め形式**で確認する『学習のまとめ』を設けています。

重要事項を
わかりやすく強調

『定義』

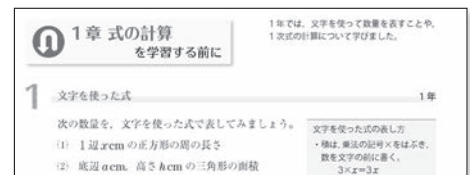
●定義に関する説明は、**色アミ**をつけて目立たせています。

●公式や定理のまとめでは、**図**をあわせて示すことで、**視覚的**にも理解を促すようにしています。

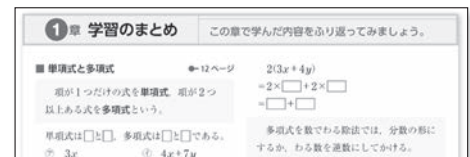
つまづきへの対応
『もどって確認』

●**既習事項**で定着していない内容については、『もどって確認』で取り上げています。

●多く見られる誤答については**誤答例**を示し、どこが間違っているのかを考えさせる問題を設けています。



▶p.10など



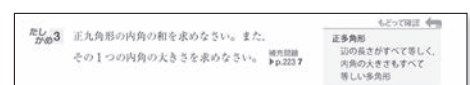
▶p.33など



▶p.13など



▶p.106など



▶p.117など

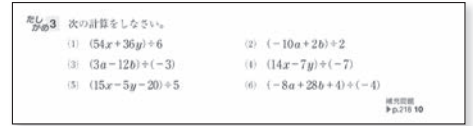


▶p.23など

豊富な問題量

- 『たしかめ』
- 『基本のたしかめ』
- 『練習問題』
- 『たしかめの補充問題』

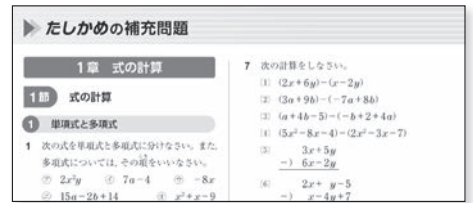
- 『たしかめ』『基本のたしかめ』で、多数の問題に取り組むことにより、**基礎・基本の確実な定着**を図ることができます。
- 各領域ごとに『練習問題』を設け、**反復練習**ができるようにしています。
- 巻末の『たしかめの補充問題』に取り組むことで、さらに**習熟**を深めることができます。



▶p.18など



▶p.63など

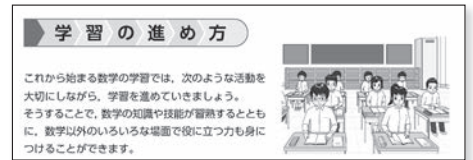


▶p.218など

◆思考力・表現力の育成

学習のめあて
『学習の進め方』

- 学習過程で、**新しい法則を発見したり、学んだことを日常生活に活用したり、自分の考えを伝え合ったりすることの大切さ**を示しています。



▶p.6

スムーズな章の導入課題
『Let's Try』

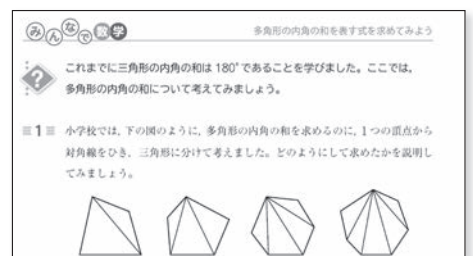
- 章の導入課題『Let's Try』では、教科書の紙面を使って**活動ができるように**しています。また、その活動を通して、生徒が疑問を抱き、その疑問に**答えるように**して新しい章の学習にスムーズに入ることができます。



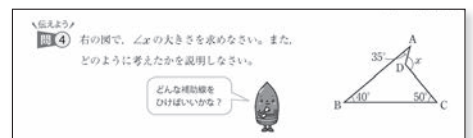
▶p.11など

数学的活動の充実
『みんなで数学』

- 『みんなで数学』では、数学的活動を実現するために、**具体的な授業の展開**を教科書の紙面上に例示しています。また、学習指導要領に示されている[数学的活動ア、イ、ウ]をバランスよく取り扱うように配慮しています。
- 本文中の『問』や『みんなで数学』で、言語活動として扱える問題には「伝えよう」「話し合おう」のラベルを付け、**自分の考えを説明したり、まとめたり、話し合ったりする活動**を促しています。



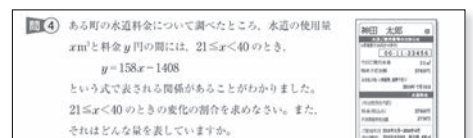
▶p.115など



▶p.115など

小さな活用を積み重ねる『問』

- 本文中の『問』で、**小さな活用を積み重ねていき、活用する力を徐々に育てる**ことができるようにしています。



▶p.75など

◆主体的な学習の実現

学習の必要性を実感

『章のとびら』

『チャレンジコーナー』

『数学ミニ事典』

『数学メモ』

『数学の広場』

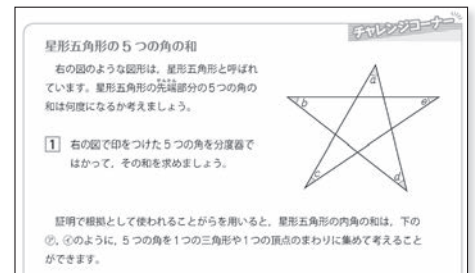
『自由研究』

- 『章のとびら』は気軽に読むことができ、**章の学習の必要性を実感**することができるような話題を扱っています。



▶p.9など

- 『チャレンジコーナー』『数学ミニ事典』『数学メモ』『数学の広場』『自由研究』では、生徒が興味・関心を抱く課題や数学に関連する知識、数学の歴史的・文化的话题を掲載し、**興味・関心に応じて主体的に取り組めるように**しています。



▶p.136など

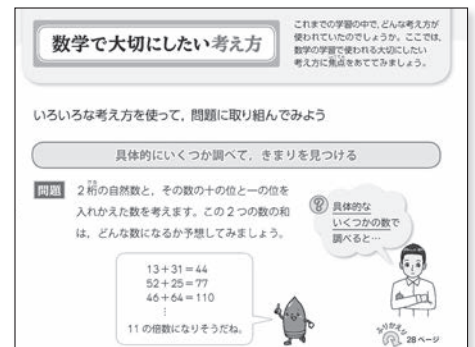
◆小学校算数との関連

小中連携で育てる

数学的な考え方

『数学で大切にしたい
考え方』

- 巻末に『数学で大切にしたい考え方』のページを設け、学習内容の系統性だけでなく、小学校算数で育ててきた**数学的な考え方**を、中学校数学でも継続して培い、定着できるように配慮しています。



▶p.200など

その他の特色

◆学びのユニバーサルデザインの実現と環境への配慮

カラーユニバーサル

デザインや

特別支援教育への対応

- 色覚等の特性をふまえた、**判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字などの工夫**により、全ての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。カラーユニバーサルデザイン（CUD）は第三者機関による審査及び認証を受けています。

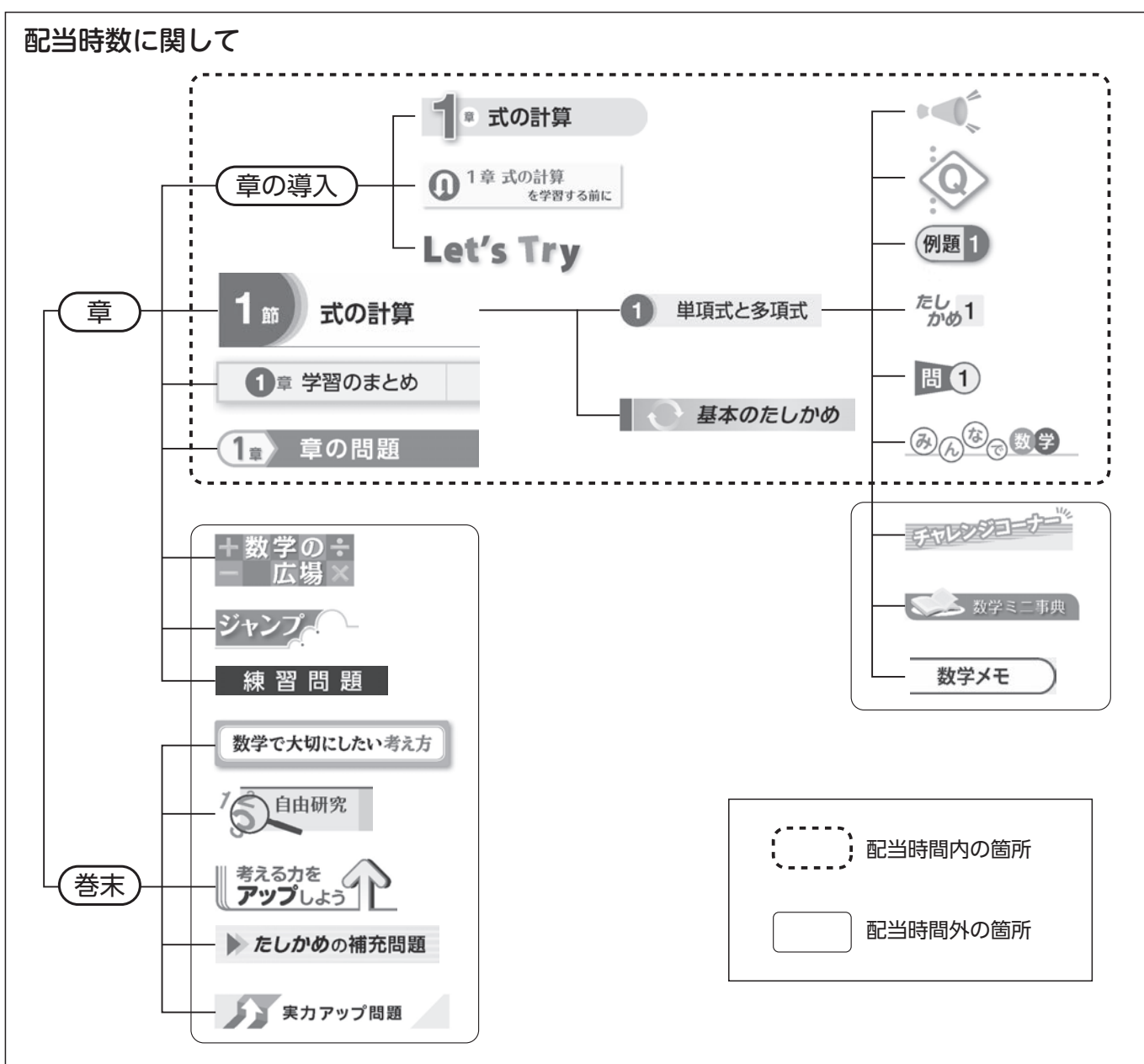
環境への配慮

- 教科書の印刷には**グリーン電力**を使用し、地球環境への影響を少なくするように配慮しています。また、**再生紙と植物油インキ**を使用しています。

2. 対照表

教科書の単元配列	【配当時数】	学習指導要領の内容	該当箇所
1章 式の計算	【15】		
章の導入	1	A(1)	p.9 ~ p.11
1 式の計算	8	A(1)ア	p.12 ~ p.25
2 式の活用	5	A(1)イ A(1)ウ	p.26 ~ p.32
学習のまとめ		A(1)	p.33
章の問題	1	A(1)	p.34 ~ p.35
数学の広場		A(1)イ	p.36
2章 連立方程式	【15】		
章の導入	1	A(2)	p.37 ~ p.39
1 連立方程式とその解き方	8	A(2)ア A(2)イ A(2)ウ	p.40 ~ p.50
2 連立方程式の活用	5	A(2)ウ	p.51 ~ p.58
学習のまとめ		A(2)	p.59
章の問題	1	A(2)	p.60 ~ p.61
ジャンプ			p.62
練習問題		A(1) A(2)	p.63 ~ p.64
3章 1次関数	【17】		
章の導入	1	C(1)	p.65 ~ p.67
1 1次関数	8	C(1)ア C(1)イ	p.68 ~ p.83
2 1次関数と方程式	3	C(1)イ C(1)ウ	p.84 ~ p.90
3 1次関数の活用	4	C(1)エ	p.91 ~ p.96
学習のまとめ		C(1)	p.97
章の問題	1	C(1)	p.98 ~ p.99
数学の広場		C(1)エ	p.100
練習問題		C(1)	p.101 ~ p.102
4章 平行と合同	【18】		
章の導入	1	B(1) B(2)	p.103 ~ p.105
1 平行線と角	8	B(1)ア B(1)イ	p.106 ~ p.119
2 合同と証明	8	B(2)ア B(2)イ B(2)ウ	p.120 ~ p.136
学習のまとめ		B(1) B(2)	p.137
章の問題	1	B(1) B(2)	p.138 ~ p.139
数学の広場		B(2)	p.140
5章 三角形と四角形	【19】		
章の導入	1	B(2)	p.141 ~ p.143
1 三角形	8	B(2)ウ	p.144 ~ p.156
2 四角形	9	B(2)ウ	p.157 ~ p.170
学習のまとめ		B(2)	p.171
章の問題	1	B(2)	p.172 ~ p.173
数学の広場		B(2)ウ	p.174
ジャンプ			p.175 ~ p.176
練習問題		B(1) B(2)	p.177 ~ p.178
6章 確率	【9】		
章の導入	1	D(1)	p.179 ~ p.181
1 確率	7	D(1)ア D(1)イ	p.182 ~ p.194
学習のまとめ		D(1)	p.195
章の問題	1	D(1)	p.196 ~ p.197
ジャンプ			p.198

数学で大切にしたい考え方 自由研究 考える力をアップしよう たしかめの補充問題 実力アップ問題 解答 さくいん 三角形のしきつめ グラフ用紙 エッシャーに挑戦 図形のまとめ			p.200～p.203 p.204～p.215 p.216～p.217 p.218～p.226 p.227～p.232 p.233～p.242 p.243 巻末折込 // // //
合計	93	B(1)ア C(1)イ B(1)ア B(1) B(2)	// // //



編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
26-49	中学校	数学科	数学	第2学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	数学 831	中学数学 2		

ページ	記 述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項
62	3つの文字をふくむ 連立方程式	1	A (2) ア 二元一次方程式とその解の意味を理解すること。 イ 連立二元一次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解すること。 ウ 簡単な連立二元一次方程式を解くこと及びそれを具体的な場面で活用すること。 上記に関連して、連立三元一次方程式の解き方を考えることを通して、文字を消去するという連立方程式の解き方についてより深く理解する。
175～176	立方体の切り口	2	B (2) ウ 三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、図形の性質の証明を読んで新たな性質を見いだしたりすること。 上記に関連して、立方体を切断したときにできる断面の図形を考えることを通して、論理的に考察し表現する能力を養う。
194	誕生日が同じ人がいる確率	1	D (1) ア 確率の必要性と意味を理解し、簡単な場合について確率を求めること。 イ 確率を用いて不確定な事象をとらえ説明すること。 上記に関連して、場合の数の積の法則を考えることを通して、確率の考えのよさについてより深く理解する。
198	期待値	1	D (1) ア 確率の必要性と意味を理解し、簡単な場合について確率を求めること。 イ 確率を用いて不確定な事象をとらえ説明すること。 上記に関連して、期待値を考えることを通して、確率の考えのよさについてより理解を深める。

(発展的な学習内容の記述に係る総ページ数 5)

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容
- 2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容